

## 5 紫黒米「むらさきの舞」による創造農業の取り組み

龍野市では、1999年度から新作物の導入や都市との交流等により新たな需要を開拓すべく、創造農業調査研究事業を市単独で実施している。

事業を開始する際、今後導入する新作物として、酒米試験地で育成中の「むらさきの舞」に着目した。  
ライスワインに取り組む

当初は、栽培適性を確認しながら加工品の開発や利用方法の検討を、と考えていたが、酒米試験地を通じて、大関箇から「むらさきの舞」でライスワイン（玄米を破碎し酵素で分解糖化後、ぶどう酵母で発酵醸造）を作りたいとの申し出があった。早速、大関箇と龍野市・JA揖龍・酒米試験地・普及セン

ターの5者で協議し、醸造用原料に提供することで合意し、70aの試作を行った。

### 今後の方針

収穫物は、ほぼ全量大関箇が買い上げ、ライスワインに加工した。市も「むらさきの舞」の特産化に向け、2000年9月3日にワインフェアの開催を予定しており、販売協力を惜しまない体制を組んでいる。

栽培面積は2.8haに拡がるなど、地元の施策と酒米試験地の研究成果が直ちに結びついた好事例と思う。普及センターも今後の定着に向け、栽培技術の確立と生産・流通・販売体制整備に、引き続き支援していきたい。

諏訪 均（竜野農業改良普及センター）

### 1999年度の栽培実績

2カ所で試作をした。栽培実績は以下のとおり。

	田植 月日	施肥(N:P:K) kg/10a	出穂 月日	収穫 月日	倒伏	稈長 cm	穂長 cm	穂数 本/m <sup>2</sup>	実収量 kg/10a	備考
A地区	6/11	3.8:3.4:3.8	8/18	9/29	無	117.5	23.3	276.7	445	中苗
B地区	6/4	1.4:1.4:1.4	8/19	9/30	多	106.9	21.2	301.6	425	堆肥2t